24　　敵をさえも信頼する人物 　　　　　　　　　　　　　文法　反語形②

　㆑ 　㆓ 　㆒。 魯　㆓ 　㆒ 。斉　人　、「鴈　。」 魯　人　、「真　。」 斉　、「ａ㆓ 　　　 ㆒。(i)吾　ｂ ㆑ 。」魯　君、㆓楽　正　子　㆒。楽　正　子　春　、「　㆘ ㆓ 　㆒ ㆖。」君　、「(ii)我　㆑ 。」　、「　亦　㆓(iii) 臣　之　㆒。」

【本文チェック】

①傍線部ａ・ｂを書き下し文にし、（　）に書きなさい。

ａ（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ｂ（　　　　　　　　　　　　　。」と。）

②子と同じ人物を指すものを　（ⅰ）〜（ⅲ）から選び、記号を〇で囲みなさい。

　（ⅰ）・（ⅱ）・（ⅲ）

③之の指すものを文中から漢字二字で探し、〇で囲みなさい。

【語彙力✚】＊〔数字〕はノート本冊での本文の行数を表す。

問１　次の語句の読みを現代仮名遣いで答えよ。

１　伐〔１〕（　　　　　つ）

２　往〔１〕（　　　　　く）

３　吾〔３〕（　　　　　　）

４　胡〔４〕（　　　　　ぞ）

問２　次の語句の意味として最も適当なものを選べ。

１　請〔３〕　ア　強いる　　イ　頼む

ウ　聞く　　　エ　命じる

（　　　）

２　臣〔５〕　ア　あなた　　イ　君主

ウ　私　　　　エ　先生

（　　　）

【文法力 ✚】

問３　次の各文について、現代語訳を参考にして書き下し文の（　）を補え。ただし、送り仮名を省いたところもある。

１　今　人　可㆑ ㆑ 　乎。

　　めざる（　　　　　　　　）。

　　（今の人たちは勉強しないでいられようか、いやいられない。）

２　 、不㆓ 亦　㆒ 乎。

　　利を求むるは、（　　　　　　　　　　　　　　　）。

　　（利益を追い求めるのは、なんと難しいではないか。）

３　敢　有㆓ 異　心㆒。

　　（　　　　　）異心有（　　　　　　）。

　　（どうして謀反を起こそうという気持ちを持つだろうか、いや持たない。）

問４　次の文について、現代語訳の（　）を補え。

　㆓ ㆑ 　中　　而　㆒。

　（　　　　　　）を使って半分に切って入ら（　　　　　　）。

《切って入ってはどうか。》

問５　次の文を書き下し文に改め、現代語訳せよ。

１　　㆑ 　乎。

書き下し文（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

現代語訳　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　　不㆑ 　 哉。

書き下し文（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

現代語訳　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

３　　㆓ 廉　将　㆒ 哉。

書き下し文（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

現代語訳　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【探究】調べてみよう

問６　「鼎」という漢字は、現在でもよく用いられている。「鼎」を含む熟語や慣用句とその意味を調べてみよう。

〔

〕

【解答】

【本文チェック】＊〔数字〕はノート本冊での本文の行数を表す。

①　ａ＝楽正子春をして来らしめよ。

　　ｂ＝将に子に聴かんとす

②　（ⅲ）

③　讒鼎〔１〕

問１　１＝う　２＝ゆ　３＝われ　４＝なん

問２　１＝イ　２＝ウ

問３　１＝べけんや　２＝亦難からずや　３＝敢へて・らんや

問４　どうして・ないのか

問５　１　書き下し文＝敢へて走げざらんや。

　　　　　現代語訳＝どうして逃げないだろうか、いやきっと逃げる。

　　　２　書き下し文＝豈に哀しからずや。

　　　　　現代語訳＝なんと悲しいことではないか。

　　　３　書き下し文＝独り廉将軍を畏れんや。

　　　　　現代語訳＝どうして廉将軍を恐れようか、いや恐れない。

問６　観点　たとえば「鼎の軽重を問う」「鼎談」「鼎立」などの語句がある。漢和辞典や国語辞典、慣用句・ことわざ辞典で「鼎（テイ・かなえ）」を引いてみよう。

【書き下し文】

問４　何ぞを以てして入らざる。